

# 時報

局認可

東京 明治十七年二月廿二日 金曜日 第五百九十九號 日曜日休刊 定價三錢

## 時事新報

### 外國債の足らざる

目下我日本國中ハ興スベキノ事業多シコレニ供スルキノ努力モ亦甚多シト雖モコレト相伴フベキ資本ナキガ故ニ袖手貴重ノ日月ヲ空費シテ徒ラコト功名富貴ノ天外ヨリ墮ル來ルニ俟ツノ情状ナキコトアラズ斯ノ如キハ則チ家チ富マシ國チ富マスノ術コトアラザルガ故ニ宜シク他ノ文明國ニ就テ其餘ル所ノ資本ヲ借リ來リテ以テ我不足ヲ補ヒ大ニ此國チ利スルノ謀ヲ爲スベシトノ事ハ我輩ニ其概略ヲ論陳シテ然ルニ世間在々外債ノ利ヲ知ラズシテ其不利ヲ説ク者多ク、甚シキハ唯外債ノ名ヲ聞クノミニシテ先ツ既ニ嫌忌恐怖ノ念ヲ起シ耳ヲ掩ヒテ其次第ノ如何ヲサヘ聴キ了ラザル様ノ人物ナキコトアラズ我輩此様ノ人物ヲ見聞ノ度毎ニ其了見ノ如何ヲ知ルニ苦シニ獨リ自カチ不可思議ノ至ニ堪エザルナリ

外債ノ不利ヲ説ク者曰ク外國ニ金ヲ借ルハ甚ダ好シ然レモコレニ相伴フ所ノ返済ノ苦チ思ハザルベカラズ一旦返済ノ期チ忽ルコトアラソカ外國債主ノ苛責チ蒙リ遂ニハ内國文武ノ施政上ニマデモ干渉セザレテ獨立國ノ體面ヲ汚損スルノ虞ナキコトアラズ日本ノ運道カラズ彼ノ埃及ニ在リ埃及國ニシテ外債ノ失策ナカラソカ必ズ今日ノ如キ危殆ノ國勢ニ陥ルコト免カレ得シナラン苟クモ亡國ノ恨チ知ル者ハ決シテ外國債チ嘗フベカラズト此議論ハ政治上ヨリ觀察シテ外國債ノ恐ルベシ思ムベキチ言フ者ナリト雖モ議論ノ根底ハ他人ニ金ヲ借リテ其返済ノ約ヲ踐マザルヨリ起リ因チ生ズル所ノ結果チ想像シテ徒ラコト恐怖縮スル者ニ外ナラズ他人ト約東シテ其言チ踐マザルノ惡報ハ獨リ借金ノ一事ニミ限ルコトアラズ人事ノ何タルト問ハズ違約ノ罰ハ内外ノ別ナク晚カレ早カレ違約者自カラコレヲ甘受スベキハ世界古今ノ通法ナリ故ニ約ヲ踐ムノ覺悟ナクシテ妄リコト借金證書ニ關シ他人ノ金チ我物顔ニ使用シタル後集シテ返済ノ工夫ナキモノナランニハ實ニ論者ノ説ノ如ク外債ハ亡國亡家ノ基ナリ苟クモ身チ愛シ國チ愛スルノ道チ知ル人ナランコトハ一命ニ替ヘテモ外債ハ爲サザト弓矢ハ輪盤誓チ守ラント日本男子ノ本心ナルベシ然レモ我輩ノ外國債チ嘗フハ違約スルモ後ノ殃チシテコレヲ悦ブモノニアラズ唯何人ニ金チ借ルモ我ニ返済ノ覺悟アルチ特ニテ外國債恐ル、コレヲスト云フノミ今一年五六分廉利ノ金チ英國ニ借リ突出シ一年一割以上ノ利潤アル日本ノ鐵道チ布設セバ其借入レタル元金ニ對シテ年々ノ利子チ拂ヒタル上ニ尙ホ一年四五分以テ上ノ純益アリコレヲ以テ元金ノ消却チ始メ幾年ノ後ニハ元利並チ皆済シテ此利潤多キ鐵道ハ永ク日本人ノ手ニ殘ルベシ斯ノ如クシテ尙ホ外國債主ノクメニ内國文武ノ施政上ニ干渉セザルベキ要アルベキヤ我輩ノ知ラザル所ナリ論者又曰ク外國債ハ政治上ニ於テ恐ル、コレヲストスルモ經濟上ニ於テ蓋シテ恐ルベキ何トナレバ金チ借入レタルトハ其元

## 電報

利チ合シテコレヲ減價セザルベカラズ專断經濟ノ法ハ年々ノ元利ニ相當スル丈ケ内國ノ產物ヲ輸出シテコレチ外國ノ市場ニ賣捌キ其代金チ以テ債主ノ償從ニ應スルコトナラン今日本ニテ英國ノ金チ借リ來リ以テ鐵道チ布設シ大ニ内國ノ富源ヲ深クスルハ甚ダ善シト雖モ其借金ノ元利チ返済スルガためニ尋常輸出入貿易ノ外年々幾百萬圓ノ償アル產物チ外國ノ市場ニ輸送シ其費用ノ如何ニ拘ハラズ外債利拂ノ期日マデニハ是非トモコレチ賣却シテ其價ノ高下チ問フコト違アラザルベシ即チ日本ノ物產チテテ外國市場ニ溢入セシメ強賣セシムルモノコレチ既ニ足元チ見送カザレタル日本產物其價ノ下落ハ獨リ此幾百萬圓ノ品ノミニ止マラズ貿易全面ノ物價ニ影響シ全國ノ損失實ニ測リ知ルベカラザルモノアラソ此時ニ當リ日本產物ノ強賣チ止メテ國損チ救ハントスルカ外國債主ニ拂フベキ元利ノ金額ハ何レノ處ヨリコレチ得ベキヤ借立ノ約ニ背キテ元利チ拂ハザラントスルカ亡國ノ殃墮チ旋チアサズシテ至ルベシ外國債ハ起スベカラザルナリト此產物強賣ノ議論ハ經濟學ノ原理ニ係ハル頗ル重要ノ問題ニシテ決シテ輕々ニ看過スベカラザルモノナリト雖モ目下世界市場ノ實際チ見ルニ此產物強賣ノ掛念ハ日ニ益減縮スルノ實チキコトアラズ世界ノ市場ハ日月ニ廣チチ加ヘ產物ノ需用ハ日月ニ多且大チ加フルコト世人ノ熟知スル所ナリ今日日本ニテ外國債チ募リタメニ數百萬圓ノ輸出増加チ要スルコトアリトセンカ尋常ノ輸出品ノ外更ニ數千億ノ生糸チ市場ニ別送スルノミコト早ク既ニ其用チ辨スベシ世界ノ市場内ニハ英國アリ米國アリ佛國アリ日耳曼白耳義和蘭アリテ生糸ノ需用決シテ狭少ナラズ此市場内ニ一年數百萬圓ノ供給チ増加スルハ積薪車上一羽チ添ルニ異ナラズ何ゾタメニ耳目ニ感スベキ程ノ影響チ惹キ起スノ憂アラソヤ故ニ強賣ノ弊ノ恐ルベキハ論者ノ説ノ如シト雖トモ一年數百萬圓外債元利返済ノ商略ハ決シテ世界ノ市場チ變動スルニ足ラザルコト我輩ノ固ク信シテ疑ハザル所ナリ故ニ我輩ハ曰ク日本國中興スベキ事業多クコレニ供スベキ努力モ亦甚ダ多シト雖モコレニ相伴フベキ資本ナシト袖手空シク日チ送ルハ家チ富マシ國チ富マスノ道ニアラズ宜シク外國ノ資本チ輸入シテ其欠チ補フベキナリト

○二月十八日龍動發 大佐ゴルドン氏は偽造ニル、マール氏がマールを承認したりといは偽造の所在を認めたと云ふ。或は前日の電報に「マール將軍を召還と云々」とあれば「マールがスイダン地方を占領する」と承認したるとあるか後報と待て之を詳知す可し。コルドフハンの太守ハ既にカートルムに駐在せり

## 雜報

十九日歸京したり  
○井上參議一行 井上參議外務少書記官は、尤外務卿は直ニ出立  
○外務卿夫婦 井上伊豫の道後温泉場へ、旅ありしが聞く所に、保養に在りて傍ら外務卿、凡る外交官たる者は、訪問する方却て大切、不完全にては自然公務、窮の少看護してゆる、の期日も斯くは延引、  
○高嶋中將 西都監、巡視として明後廿四日、  
○東京 巽に警察上、警保局長勝間田内務省事務を取扱ひ又山、官は同日歸京直ニ出立、  
○樺取群馬縣令 豫、付明日歸縣するよし、  
○歸朝 巽は後藤板垣、政官准委任御用掛を合、歐洲より歸朝したり、  
○出張 大藏省租稅、島三縣へ出張を命せられ来る廿五日出發し、  
○同局員 叶少書記官、田周次氏は一昨廿日、張を命せられたり、  
○縣選官出張 四等縣、津へ出張を、四等縣、郵傳局へ出張を、官、縣選官山田雪助氏は、  
○共進會役員 農商務、繪畫共進會幹事と、同省御用掛板倉勝進氏、られたり、  
○講習所延期 昨廿一、省所轄ある神田、業の模様を巡視したり、  
○警務停止 内務省、の期を短し來りしが、すべき事に改めたりと、  
○麻局の噂 大藏省の、とあるやの噂の如

○福岡參議 巽に豆州熱湯温泉へ赴死たる福岡參議は去る